

熊本サンライズの島です。

6月初めに、熊本クラブの早咲ライオンから、慰靈祭の語り部をと、指名ありました。

前任の古澤氏が体調を悪くされた由、簡単に、当時の体験をお伝えいたしたいと思います

74年前の今日、私は、此処から150メートル位先の、水道町の真ん中、現朝日生命ビルの所の自宅におりました。済々齢5年、当時、健軍の三菱1091飛行機工場に学徒動員中でした。

工場には、名古屋から、熟練の年配工員の下で、

市内の全中学校、又宮崎の中学校の生徒も加えて、「月月火水木五金」で、飛行機の製造に従事しておりました。 製造番号キ一67、通称「飛龍」戦闘爆撃機です。

工場でも、グラマンの機銃掃射・爆弾攻撃に会いました。

正直、大空襲より、学徒動員の方が、記憶に残っております。掩体壕造りより、初めて、女子挺身隊、女学生と一緒に、仕事するのですから。 マ動員の語りは、後日ゆっくり致しましょう。

あの日

警報で、一度自宅の防空壕に入ったのですが、爆撃が始まったのは、まだ明るかった時間？で横着に屋外に出たとき、南方の「千徳百貨店と松本馬車との間の道路」に一発、北署と西郷病院の間の電車道りに一発、焼夷弾が落ちて、両側に一気に燃え上りました。

熊本第一の高層建築「千徳」が、真っ赤に、鉄骨の骨組みを見せて、崩れ始めました。県庁も、北署も炎上し始め、

既に、大江方面、新市街方面は、本当に火の海でした。消防車が一台、大甲橋を渡って大江に消えていったのが、今でも目に残っております。どうなったんでしょう？

暗い夜空から、焼夷弾？は、ザーザーと音立てて、落ちてきました。

雨？も降ってきました。何の雨だったでしょうか？

下通り側と水道町側は、広い電車道があり、又火砕流は、炎上中の下通りに向かって流れていますので、延焼はしませんので、少々安堵しておりましたが、明け方、大甲橋際の高い建物に火が付き、消火でできず、遂に、水道町側が炎上し、電車市場、明円寺、江藤病院、ルーテル教会そして、遂に我が家も延焼しました。

カトリック教会、手取神社は無事でした。境内が広かったからでしょう

防火員と一緒に、消火に当たりました。が、防火用水もなくなり、櫻井町の親戚(東京庵)に避難しましたが、そこも避難準備で、老母を背負って、千葉城に逃げました。途中振返って見れば上通りは、物凄い大きな火の子が、下通り方面に流れ、大火災の火流の怖さを知りました。

火の子払いに人が水を掛けられましたが、とても重くなって、時々母を下しました。

千葉城は、老人子供の避難民で、一杯、軍人がきて、怒鳴って狂態でした。

明け方、上通りは、延焼なかったので、親戚の家に帰り、疲労困憊で何時間か寝込みました。

我が家がないので、結局終戦まで寄留しました。

葵LCの国米ライオンの実家「司旅館」は、東京庵の向かい側で、延焼なしでした

今の、白川公園にあった、県関係機関の殆ど全部、

県庁舎と北署、図書館、武徳殿、支那語学校は、炎上しましたが、日赤本社(ジーンズ邸)、日赤病院、知事公舎、内務公舎、警察本部長公舎、そして、今ここにあった、職員公舎は、無事でした
延焼は、水道町真ん中の荒木又衛門(葬儀屋)の所で、止まつたので、又衛門が止めたんでしょう

空襲のあとは、健軍工場には、行かなかつたです。工場がどうなつたか、知りません。学生がおらねば製造出来なかつたと思います。 43機まで、造つたと思います。

焼け残りの家に人は集まるもので、一日中無為徒食でした。 マージヤンも覚えました。

わが家は、黒鍬町に家を借りて、細々と満十作りで、糊口をしのいだ時代です。

昭和20年 誰もが、困窮の中、何とか生き延びてきました。

私ごとですが、空襲時、弟が赤痢で、大江の罷病院(現九州学院近く)に収容され、母が付き添い入院中でした。 大江は、軍隊の町で、焼夷弾攻撃も最初にあつたので、二三日、消息不明で、父が漸く、麦畑にて探し出しました。伝染病なので、水も貰えなかつたと云ひて、助からないかもしさないと、気丈な母が号泣したのを、覚えております。

動かすことは出来ない重病人でも、逃げざるを得ないです、何人かは、亡くなつたと聞きました。

川尻の罷病院に転院し、一ヶ月後、リヤカーで引き取りに行きました。骸骨のようになつておりましたが、そのまま、供合の学友の所まで送り、静養し、命拾いしました。

戦後の復興は、本当に早かったです。区画整理後、見る見る町並みが出来、実家も、竹瓦の店を造り、アイスキャンデー・焼き饅頭の食堂を建て、昭和末年まで、現地で暮らしました。

70年余で、近くに空襲の痕跡は、全く見当たりませんが、多くの死者と甚大な被災を二度見る事のない様、願うばかりです。

明治の初め、クラーク博士は「、大志を抱け」と云い、新時代の発展に青年を送りました・

私の恩師鹿児島工専の梶島二郎先生は、昭和23年春、荒廃した市街を指さし、「落第はせん、一日も早く、社会に出て、この国を復興してくれ」と言されました。 日本は見事に復興しました。

でも、でも ホーリング博士は、「人類は自分の知恵で破滅するか？」と警告されました。

若し、次に大戦があれば、空襲なんて、のんびりしたものではありません。一瞬で壊滅でしょう

人類は、絶対に争いなき世界を造るべきです。 現状は果たして如何なるものか？

慰靈祭に鑑み、走馬灯の如く、あの日あの時が瞼に浮かびました。 終ります。

ご清聴ありがとうございました。

令和1年度 熊本平和祈念碑慰靈祭

令和1年7月1日（月）

場所：熊本平和祈念碑前

ホストクラブ：肥後熊友ライオンズクラブ

クラブ名	人員	氏名	氏名	氏名	氏名
熊本LC	3名	会長 左座 真治	会計 岡崎 雄介	LT 早崎 一男	
熊本中央 LC	3名	会長 亀浦 正行	幹事 濱田 麻里	会計 上ノ土晋	
熊本第一 LC	3名	会長 古閑伊知郎	幹事 杉野 友一	T・T込山 浩憲	
熊本マグナ LC	4名	島田 修二	中尾 寿孝	福山 隆	中根 正和
熊本キャッスル LC	3名	会長 山内 剛	幹事 小田千枝子	会計 岩崎久寿弥	
熊本りんどう LC	4名	ガバナー三島省吾	会長 佐藤 拓司	幹事 松下 保夫	会計西本健一郎
熊本火の国 LC	3名	幹事 田中 敦朗	会計 有働セツコ	LT 石崎 大徳	
熊本東 LC	1名	会長 古崎 正敏			
熊本龍峰 LC	2名	会長 河本 達人	幹事 鹿子木裕二		
熊本南 LC	1名	会長 濱田 太秀			
熊本金峰 LC	2名	会長 平井 健介	幹事 山部 陽平		
熊本リバティ LC	2名	会長 薮山 勝彦	会計 山田 晃		
熊本サンライズ LC	2名	会長 後東 孝仁	副会長 島 清房		
熊本白門 LC	1名	会長 宮崎 耕平			
熊本城北 LC	2名	幹事 江藤 隆	会計 清家 美穂		
熊本菊南 LC	2名	会長 平田 陽一	会計 松瀬 勝生		
肥後黎明 LC	3名	会長 福田 善之	幹事 松尾健太郎	会計 橋口 孝二	
熊本黄壁城 LC	2名	会長 村上 善智	幹事 河野 祐生		
熊本城東 LC	2名	会長 工藤真樹子	会計 石井麻衣子		
熊本平成 LC	3名	会長 川崎 清正	幹事 竹本 祐也	坂井 幸一	
肥後熊友 LC	4名	会長 齋木 慎吾	幹事 田上 一成	会計 坂田 義照	山本 國繁
肥後東 LC	4名	会長 中村 州利	幹事 小杉 康太	会計 氏森 聰	6Z幹事 加田哲郎
熊本葵 LC	1名	國米 聰太郎			
熊本多士 LC	0名				
合計	57名				